



進路通信

vol. 8

進路指導係発行

令和2年12月

湘南学院3年生の動向！

3年生は大学入学共通テストまで一か月を切り、これから一般選抜が本格化していきます。令和2年12月18日時点で、3年生の努力の結果が次のように表れています。この時点では、年内入試と呼ばれる総合型選抜(AO)や学校推薦型選抜の結果が多くを占めています。この後の一般選抜や民間就職試験でも最後まであきらめることなく、合格を勝ち取ってきてほしいと切に願います。

****進路合格状況(12月18日時点・一部抜粋)****

〈大 学〉

国公立大学 3名合格 福島大学・山口大学・神奈川県立保健福祉大学
GMARCH 2名合格 青山学院大学・明治大学
成成明学獨國武 5名合格 成蹊大学・明治学院大学・國學院大學(3名)
日東駒専 4名合格 日本大学(2名)・東洋大学・専修大学
他 神奈川大学(12名) 関東学院大学(8名)

〈大学校〉

山形県立農林大学校・平塚看護大学校

〈短期大学〉

神奈川歯科大学短期大学部(10名)

〈専門学校〉

横浜ビューティ&ブライダル専門学校(11名)
日本工学院蒲田専門学校(8名)
横浜デザイン専門学校(7名) 他

〈就職〉

神奈川県警察(3名)・警視庁・皇宮護衛官・海上保安大学校
陸上自衛隊(3名)・海上自衛隊(2名)
民間就職(14名)



国公立大学	3 名	私立大学	185 名	短期大学	32 名	合格者 総 数	361 名
専 門 学 校	116 名	民間就職	14 名	公 務 員	11 名		

入試別内訳	総合格数	総合型 AO	学校推薦型 指定校	学校推薦型 公募	その他推薦 一般
大 学	190名	50名	118名	14名	8名
短期大学	30名	8名	22名		
専門学校	116名	85名	22名	8名	1名
就 職	25名	公務員	11名	民間就職	14名

12/18時点で、486名中348名（71.6%）の3年生の進路が決まっています（2018年67.6%、2019年67.5%）。例年よりも合格決定率が高い理由は、「年内入試」を多くの受験生が利用したことが挙げられます。総合型選抜（AO）や学校推薦型選抜（指定校・公募）といった年内入試を利用する受験生は、新入試への不安から全国的に増加しています。しかし、例年の流れであるAOがダメなら公募に挑戦するといった入試制度の掛け持ちが今年度から難しい日程となってしまったため、本校でも多くの受験生が苦戦を強いられました。

また、このような年内入試の利用増加にともない、「指定校推薦」の枠の見直しが全国の大学で行われました。例として挙げると、指定校推薦の撤廃、評定平均等の基準上昇、募集人数減少などといったものがありました。この状況は次年度以降も続くと思われているため、指定校推薦で進学を考えている生徒は、これまで提示されていた評定よりも高い数値を想定しておかねばなりません。

また、今年度から始まった新入試では、これまでと評価方法が大きく異なります。（※裏面参照）これまでの面接に加え、「口頭試問」と呼ばれる形式が導入された大学が多くありました。口頭試問とは、受験する学部や学科に関連した学問に関する知識が問われるものです。初年度であったため、何が出題されるのか不安を抱えながら受験した生徒も見受けられました。これからの入試は、評定だけでは判断できない学びの意欲を評価されていきます。

また、大学にいざ入学してもオンライン授業が続き、大学へ進学する意味が問われる時代になっています。そのため、本校でも専門学校への進学者が増加しました。専門学校へ進学し、資格や技術を携えて早く社会に出たいという生徒が増えたように感じます。

新入試の初年度はまだ終わっていませんが、1、2年生は今年の3年生の動向を今後も注意深く見て、来年、再来年の自分たちの受験に役立てていきましょう。

12月のテーマ



1 学年：進路の方向性（民間就職・公務員・専門・短大・大学）を定めよう！

2 学年：具体的な受験方法を定めて準備をして行こう！

3 学年：共通テストや一般選抜の日を逆算して計画的に過ごそう！

進路決定者は資格検定に挑戦していこう！



進路通信

vol. 8

進路指導係発行

令和2年12月



～ 大学へ入学するための様々な手段 ～



●複雑化する新しい大学入試を調べてみよう。

大学入試の仕組みや制度はとても複雑です。「国公立大学」と「私立大学」、「一般選抜（旧一般入試）」や「学校推薦型選抜（旧推薦入試）」「総合型選抜（旧ＡＯ入試）」ではそれぞれスケジュールや選抜方法が大きく異なります。それらについて早くから情報収集をしながら、正しく理解し、その後の学習計画を立てましょう。そのために、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜の各々の時期・特徴を理解して、自分の適性を考えてみてください。

●主な大学・専門学校 入試の手段

□ 総合型選抜（旧ＡＯ入試）

時期：「出願：9/1以降」「合格発表：11/1以降」

概要：志願者が記載する志望理由書等の書類に加え、小論文やプレゼンテーション、口頭試問等または、共通テストいずれかを必須化し、学力的要素を評価します。基本的に専願とする学校が多いが、併願できるか事前に調べておくこと。

適性：将来の夢が決まっていて、自己アピールする材料を持っている生徒やプレゼンテーションなど人前で話すことが得意な生徒



□ 学校推薦型選抜（旧推薦入試）

時期：「出願：11/1以降」「合格発表：12/1以降」

概要：推薦書を通して、学力の３要素（思考力・判断力・表現力）を評価することを必須化。そのほか、小論文やプレゼンテーション、口頭試問等または共通テストのいずれかを必須化します。学校から指定された評定などの基準を満たすことが出願条件となります。他にも英語外部検定も出願条件に入ることがあります。

学校推薦型選抜は「公募」と「指定校」の２種類に分かれますが、同時期に実施されることが多いため、どちらかで受験することになります。基本的には専願が多く、合格後の辞退はできません。

適性：学校生活をしっかりと過ごし、定期試験の結果が良好であり、成績が優秀な生徒



□ 一般選抜（旧一般入試）

時期：1月末～3月

概要：調査書、志願者が記載する資料(志望理由書等)の積極的な活用を開始。

学力テストだけでなく、志望理由書等で生徒の主体性を評価します。

「大学入学共通テスト利用入試」は、一般選抜の一つの手段。

適性：学力による評価を希望する生徒

● 1. 2年生から始める大学入試 ～迷ったら英検を取ろう～

いざ大学入試を始めようとしても、何から手を付けていいものかと悩む人も多いかと思いますが、今やるべき勉強があやふやな生徒は、日本英語検定協会が実施している「実用英語技能検定」はどうでしょうか。皆さんご存じの「英検」のことです。一時期は英語外部試験の導入方針ができていながら、急遽方向転換し大学入試に本格導入することはありませんでしたが、大学入試で有効に使えるという意味では活用できます。以下に記載した大学は利用できる大学の一部です。他にも、英検が有効利用できるか調べられるサイトのQRコードも載せておきます。四年制大学を希望している生徒は、一度こちらのサイトにつないでみて、自分の希望する大学・学部で利用できるか確認してみてください。あくまでもわかりやすくするために一覧形式でまとめているものなので、各自でしっかりと確認してください。

＜一般選抜における英語外部検定の利用方法＞

- 出願条件 一定以上の級やスコアを持っている人だけが出願できる
- 英語免除 一定以上の級やスコアで英語試験が免除される
- 加算方式 獲得した級やスコアによって英語の得点に加算される
- 得点換算 獲得した級やスコアに応じて英語の得点に換算される
- 満点換算 一定以上の級やスコアを取ると英語が満点換算される
- その他 合否判定などで優遇される

出願資格

英検準2級 → 出願可
を持っていると

英検準2級 → 出願できない!
を持っていないと

得点換算

英検準2級 →
を持っていると

英検準2級 →
を持っていないと

大学独自の英語試験「70点」に換算。英検2級だと80点、準1級だと100点など、さらに高い得点に！
大学独自の英語試験も受験でき、よい方の得点で合否判定してくれる大学もある！

大学独自の英語試験を受験し、その得点で合否判定。

日本英語検定協会 英検を入試で利用できる大学・学部・専門学校の検索



パスナビ（旺文社）より引用 <https://passnavi.evidus.com/gaibukentei/01.html>

大学名	学部・学科	検定級（スコア）	利点
日本大学	文理学部英文学科	2級以上	出願資格
東洋大学	国際学部	英検 CSE1980 以上	得点80点換算
駒澤大学	全学部	2級以上	得点75点換算
神奈川大学	外国語学部	2級以上	出願資格
関東学院大学	多くの学部学科	2級以上	得点80点換算

